

市長定例記者会見次第

令和2年4月28日（火）
午前10時30分～

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | | |
|-----|--|---|
| (1) | 【農業課題を解決するための技術や取り組みを支援！】
『DEEP VALLEY Agritech Award 2019』最優秀受賞者へ出資！ | 1 |
| (2) | 【市民生活・地域経済への影響に配慮】公共下水道使用料の改定を延期します | 2 |
| (3) | 【深谷っ子の学びと生き方を支えます！】臨時休校中の『深谷っ子つながり支援』 | 3 |
| (4) | 【今こそお家でプロご飯！】地域通貨『ネギー』で深谷の飲食店を応援！ | 4 |

3. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和2年5月26日（火）午前10時30分～11時30分

農業課題を解決するための技術や取り組みを支援！ 『DEEP VALLEY Agritech Award 2019』最優秀受賞者へ出資！

■ 概要

『DEEP VALLEY Agritech[※] Award』は、儲かる農業都市の実現のため、深谷市だけでなく日本全国が抱える農業課題を解決する企業や技術（アグリテック）を表彰する取り組みです。

令和元年10月31日に埼玉グランドホテル深谷で開催したファイナルステージ（最終審査）において最優秀賞を受賞した各部門の企業に対して、令和2年3月25日に出資しました。

今後、これらの企業と連携しながら地域の農業課題解決に向けた取り組みを進めます。

※Agritech・・・農業（Agriculture）とテクノロジー（Technology）を組み合わせた造語で、製造業やIT企業などのテクノロジーを活用した革新的な農業のこと。

■ 出資先・出資金額

- ・グリーンリバーホールディングス株式会社 出資金額：780万円

（プロダクト部門受賞企業である「グリーンラボ株式会社」の親会社

代表取締役 長瀬 勝義、福岡県福岡市博多区博多駅前1-4-4 JPR 博多8階）

【事業内容】IoTを活用した先端農業（自動環境制御型の縦型水耕栽培）

→ 現在市内進出用地を選定中

- ・株式会社PROPELa 出資金額：220万円

（コンセプト部門受賞企業

代表取締役社長 山中 祐一郎、東京都新宿区新宿5-14-3有恒ビル5F）

【事業内容】地産地消・域内物流システムによる地域社会農業の実現

→ 学校給食での活用に向けて関係部署と調整中



【グリーンラボ株式会社】



【株式会社PROPELa】

■ 問い合わせ先

深谷市役所産業振興部 産業ブランド推進室 ☎048 - 577 - 3819

市民生活・地域経済への影響に配慮 公共下水道使用料の改定を延期します

■ 概要

公共下水道使用料については、下水道事業の推進と経営の健全化のため、平成27年12月検針分からの第1段階、平成30年6月検針分からの第2段階と、段階的に改定を実施しています。

このたび、第2段階から第3段階への改定を令和2年6月検針分から予定していましたが、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大による市民生活及び地域経済への影響に配慮し、改定時期を延期します。

■ 改定時期

改定時期を6カ月延期し、令和2年12月検針分からとします。

■ 対象

公共下水道を使用している家庭や事業所など
(約32,000戸)

■ 問い合わせ先

深谷市役所環境水道部 企業経営課 ☎048 - 577 - 7527

深谷っ子の学びと生き方を支えます！

臨時休校中の『深谷っ子つながり支援』

■目的および概要

臨時休校が約2カ月にも及び、子供たちの学習や生活習慣の乱れが懸念されます。子供たちの健やかな成長のために、『遠隔支援』で学校と家庭をつなげて、子供たちの基本的な学びと心を支えます。

■取り組み内容

(1)『心の根っこ』を遠隔支援 ～『渋沢栄一翁 ころごし読本(新訂)』の活用～
ウイルス感染拡大防止のために社会が一丸となって取り組んでいる中、次代を担う子供たちに『心の根っこ』を育み、困難な社会をしなやかでたくましく生き抜く力を育む、深谷市独自の副読本を活用します。また、『ふるさと先生』による『渋沢栄一翁 ころごし読本』の読み聞かせ動画を配信します。

【渋沢栄一翁 ころごし読本】

小学校低学年版、小学校高学年版、中学校版の三種類あり、深谷市ゆかりの人物や論語、『深谷の子6つの誓い』、深谷市歌などが掲載されています。市内全児童・生徒に1冊ずつ配布し、授業や読書活動(朝読、家読、読み聞かせ)、暗唱などで活用しています。また、論語や『深谷の子6つの誓い』を実践することで生活習慣の形成など規律づくりにも生かしています。

(2)『学びへのいざない』を遠隔支援

令和元年度の算数・数学の『未履修部分』について、教科書に沿って、学習の要点を明確にした動画を各学年3～5本、小・中学校合わせて30本作成し配信予定です。(4月21日時点で24本配信済み)

家庭での学習や、学校再開時の補助教材(授業の導入・まとめ)などに活用する予定です。

■問い合わせ先

深谷市役所教育部教育委員会 学校教育課 ☎048 - 572 - 9578

今こそお家でプロご飯！
地域通貨『ネギー』で深谷の飲食店を応援！

■ 目的等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出自粛要請を受け、飲食店での売上が大幅に減少しています。そこで、深谷市、深谷商工会議所、ふかや市商工会で連携し、テイクアウト・デリバリーを行う飲食店情報をまとめたウェブサイト『新型コロナ経済対策サイト#（ハッシュタグ）がんばろう！深谷』を作成しました。

そして、このウェブサイト掲載店舗の利用を促進し、売り上げの下支えを行うことを目的に、掲載された飲食店の利用者を対象に、『地域通貨ネギーカード』で還元します。

■ 概要

ウェブサイト掲載店舗の利用促進のため、掲載された飲食店で会計1,000円（税込）以上のテイクアウト・デリバリーを利用した方を対象に、『地域通貨ネギー』を300円分還元します。『地域通貨ネギー』とは、1ネギー1円の価値がある地域通貨でカードタイプのものを、飲食店利用時に配布します。

【地域通貨ネギーカード配布枚数】

10万枚

【予算】

3,500万円

ふるさと納税寄附金を積み立てた産業価値創出基金を活用し、経済効果は1億3千万円以上の見込み

【地域通貨ネギーカード配布期間】

5月1日（金）から6月21日（日）まで（なくなり次第終了）

【地域通貨ネギーカード配布場所】

『新型コロナ経済対策サイト #がんばろう！深谷』に掲載された飲食店

【地域通貨ネギーカード利用期間】

7月1日（水）から8月31日（月）まで



<地域通貨ネギーカード>

※緊急事態宣言終了後の景気回復への貢献を目指し、5月1日から配布します。配布した『ネギーカード』は7月1日から市内のネギー取扱店全店で使えるようにします。

また、野菜を楽しめるまち『ベジタブルテーマパーク フカヤ』を目指す観点から、参加する飲食店には市内の農畜産物の利用について協力を求めます。これにより、飲食店のみならず、支援を市内全域に広めることにつなげていきます。

* 本地域通貨の取組は、(株) トラストバンクが提供する地域通貨プラットフォームサービス「chiica (チーカ)」を採用しています。詳しくは下記のホームページをご覧ください。

→ <https://chiica.jp>

■ その他

資金調達については、ふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングも実施します。

■ 問い合わせ先

深谷市役所産業振興部 産業ブランド推進室 ☎048 - 577 - 3819